



発行  
公益財団法人 茨城県防犯協会  
茨城県風俗環境浄化協会  
ホームページ  
https://ibohan.jimdofree.com  
水戸市千波町1918番地  
茨城県総合福祉会館内  
電話・FAX 029-303-5260  
印刷 コトブキ印刷(株)

# 令和2年12月末の刑法犯認知件数

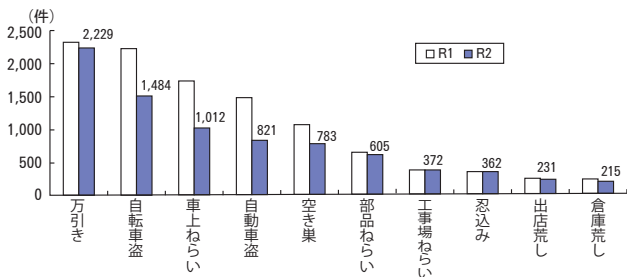
## 1 包括罪種別

区分	罪種	令和2年12月末						
		刑法犯総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
認知件数		16,301	105	1,032	12,191	549	146	2,278
前年比		-4,011	-7	-242	-3,565	-106	31	-122
増減率(%)		-20	-6	-19	-23	-16	27	-5

### 【包括罪種の区分】

- 凶悪犯：殺人、強盗、放火、強制性交等
- 粗暴犯：暴行、傷害、脅迫、恐喝等
- 窃盗犯：乗り物盗、(非)侵入盗等
- 知能犯：詐欺、横領、汚職等
- 風俗犯：賭博、わいせつ等

## 2 窃盗犯の主な手口



## 3 ニセ電話詐欺

	認知件数	増減数	被害額(千円)
オレオレ	54	-140	125,838
預貯金	82	82	72,568
架空料金請求	42	-20	157,886
還付金	12	-5	10,895
融資保証金	5	-1	6,402
その他	5	5	7,497
キャッシュカード詐欺盗	106	9	169,089
合計	306	-70	550,175

※令和元年は確定値(預貯金詐欺は、従来、オレオレ詐欺に包含されていた犯行形態を令和2年1月から新たな手口として分類)

## 4 市町村別認知件数(暫定値)

市町村	件数	順位	市町村	件数	順位	市町村	件数	順位	市町村	件数	順位
水戸市	1,653	17	北茨城市	110	44	筑西市	575	25	大洗町	108	10
日立市	605	41	笠間市	422	27	坂東市	414	1	城里町	64	40
土浦市	985	7	取手市	533	33	稲敷市	317	2	東海村	132	39
古河市	708	34	牛久市	455	28	かすみがうら市	253	16	大子町	101	15
石岡市	423	22	つくば市	1,562	13	桜川市	227	23	美浦村	78	30
結城市	344	9	ひたちなか市	726	35	神栖市	611	14	阿見町	344	6
龍ヶ崎市	461	18	鹿嶋市	384	26	行方市	243	5	河内町	45	31
下妻市	321	3	潮来市	164	21	鉾田市	248	29	八千代町	121	24
常総市	387	12	守谷市	401	20	つくばみらい市	261	32	五霞町	56	11
常陸太田市	153	42	常陸大宮市	155	38	小美玉市	293	19	境町	170	8
高萩市	114	37	那珂市	230	36	茨城町	242	4	利根町	44	43
その他(発生地不明・県外等)	58					茨城県総数				16,301	

※順位は人口1000人当たりの犯罪率ワースト順位になっています。

# ~令和2年中の交通死亡事故~ 令和2年中の死者数84人 (対前年比-23人、全国ワースト第11位)

## 全国との比較

### ★交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	東京都	155	+22
2	愛知県	154	-2
3	北海道	144	-8
4	神奈川県	140	+8
5	千葉県	128	-44
6	大阪府	124	-6
7	埼玉県	121	-8
8	兵庫県	110	-28
9	静岡県	108	+7
11	茨城県	84	-23

### ★人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	香川県	6.21
2	福井県	5.37
20	茨城県	2.94
	全国平均	2.25

※人口 R2/7/1 現在

### ★自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	香川県	0.74
2	福井県	0.61
34	茨城県	0.32
	全国平均	0.34

※自動車台数 R1/12/31 現在



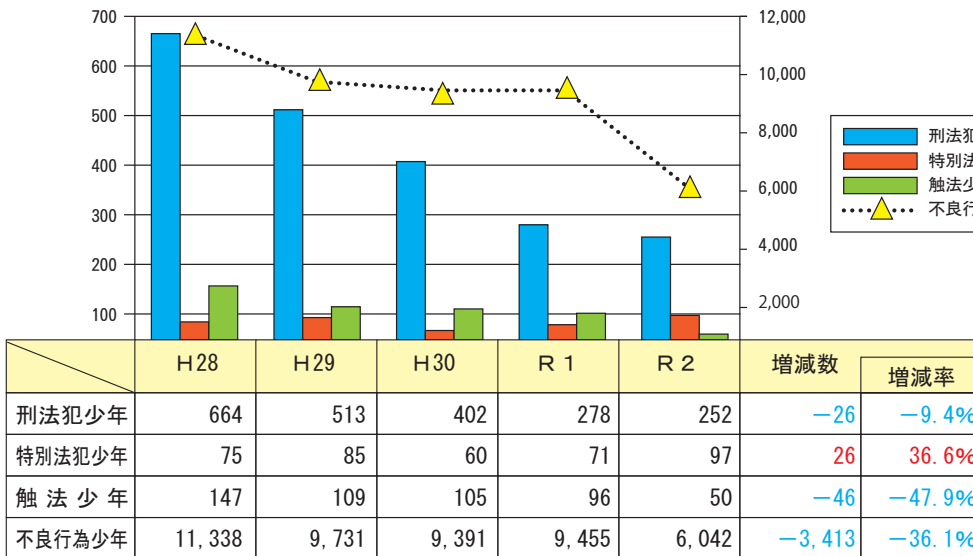
※全国の死者数 2,839人 対前年比 -376人 (-11.7%)

# 少年非行の概況 (令和2年中・暫定値)

**特徴**

- 刑法犯少年の検挙・補導は減少
- 少年による児童ポルノ提供、大麻所持違反等が増加

## 1 犯罪少年等の推移 (過去5年間)



**【特徴】**

- 刑法犯少年、触法少年、不良行為少年は減少した一方、特別法犯少年が97人で**26人 (+36.6%) 増加**



- ・ 刑法犯少年… 犯罪行為をした14歳以上20歳未満の者のうち、刑法犯で検挙された少年
- ・ 特別法犯少年… 犯罪行為をした14歳以上20歳未満の者のうち、特別法犯で検挙された少年
- ・ 触法少年… 刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の少年
- ・ 不良行為少年… 深夜はいかい、喫煙等で補導された少年

## 2 特別法犯少年 (過去5年間)

	H28	H29	H30	R 1	R 2	増減数	増減率
特別法犯少年	75	85	60	71	97	26	36.6%
軽犯罪法	18	29	17	15	13	-2	-13.3%
青少年健全育成条例	15	15	11	12	14	2	16.7%
児童買春・児童ポルノ禁止法	14	6	8	13	28	15	115.4%
大麻取締法	7	7	8	6	17	11	183.3%
その他	21	28	16	25	25	±0	-

**【特徴】**

- 法令別では、児童買春・児童ポルノ禁止法による検挙者が28人で**最多**
- 特に、大麻取締法による検挙者は17人で**11人 (+183.3%) 増加**し、学職別では、中学生1人、高校生3人、有職少年8人、無職少年5人(最年少は**15歳**)



※ その他(令和2年中)… 銃刀法(8人)、迷惑防止条例(6人)、覚醒剤取締法(5人)、入管法(2人)、未成年者飲酒禁止法(2人)、麻薬等特例法(1人)、不正アクセス禁止法(1人)

県警察では、学校等関係機関・団体と連携を図りながら、児童等を対象とした非行防止教室等の開催やSNSを活用した広報啓発等を通じ、少年の非行及び犯罪被害防止に向けた取組を推進していきます！

※ 下記QRコードからアクセスできます



非行防止教室等の案内



S N S 被害防止



大麻乱用防止

# 新型コロナウイルス感染症対策を徹底しましょう

## 【新しい生活様式の実践】

### 感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い



- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 外出時や屋内でも会話をするとき、**人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスク**を着用する。
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。  
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に**洗う（手指消毒薬の使用も可）。



### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

## あなたの自転車に **防犯登録**をしましょう

### 防犯登録をすると…

- ◎ 県警察のコンピューターに8年間登録されます。
- ◎ 盗まれたり、置き去りにされたとき、もち主がすぐわかり、早く返すことができます。

### 手続きは

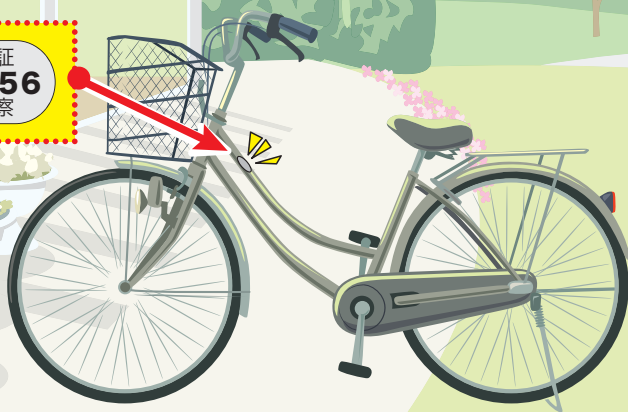
- ★ 自転車店 } 等の
- ★ ホームセンター } 指定店で。

- 防犯登録 → **600円**
- 登録変更 → **100円**
- 登録抹消 → **100円**

※防犯登録票の控(カード)は大切に保管してください。

**変更・抹消手続きに必要です**

防犯登録証  
D123456  
茨城県警察



## 住みよい社会は、1人1人の心がけ

### 盗難被害 防止ポイント

- ➡ ① 自転車には、ダブルロックで厳重に。
- ➡ ② 駐車場以外の場所に駐車しない。
- ➡ ③ 各自治体の条例違反をすると撤去されます。

自転車の**防犯登録**は、**法律**によって**義務**づけられています

詳しくは 茨城県自転車二輪自動車商協同組合 電話 029 (243) 1172

防犯協会だより

☆常陽銀行がニセ電話詐欺被害防止防犯ティッシュを寄贈

常陽銀行は県防犯協会を通じて、ニセ電話詐欺被害防止を呼びかける携帯ティッシュ3万2千個を県警察に寄贈し、12月10日(木)、県警察本部で贈呈式を行いました。ティッシュは、年金支給日や防犯キャンペーンなどで配布していくことになっていきます。



☆茨城セキスイハイムがニセ電話詐欺防止啓発品「ドアノブプレート」を寄贈

茨城セキスイハイムは県防犯協会を通じて、ニセ電話詐欺防止啓発品「ドアノブプレート」2万枚を県警察に寄贈し、12月24日(木)、県警察本部で贈呈式を行いました。同啓発品は、防犯診断などで配布していくことになっていきます。



活躍しています

☆つくば地区防犯協会館野分会が令和二年安全安心なまちづくり防犯活動内閣総理大臣表彰を受賞

つくば地区防犯協会館野分会(柳沢代表)は、非行少年の立ち直り支援活動(対象少年等との草取り活動)や街頭立哨活動、青パトによる防犯パトロール、自動車防犯診断等、これまでの活動が高く評価され、安全安心なまちづくりに大きく貢献したとして、10月16日(金)、総理大臣公邸において、令和二年安全安心なまちづくり防犯活動内閣総理大臣表彰を受賞しました。おめでとうございます。



☆落語で「防犯の心構え」を講演

日立地区セーフティマイタウンチームの渡部博リーダーは、12月22日(火)、日立市老人福祉セン

ター吹上荘において高齢者を対象とした「落語会」を開催し、落語のまくら部分で、ニセ電話詐欺などの被害防止を訴え、防犯意識の向上を図りました。



☆小学生全校児童を対象とした防犯教室を開催

古河地区女性部(鈴木部長)は、1月12日(火)水海小学校の全校児童に対して、「いかのおすし」の紙芝居を披露し、不審者に対する対処要領を指導し、防犯意識の向上を図りました。



☆「子ども見守りパトロール中」を車両に掲示

土浦地区新聞販売店警察防犯連絡協議会では、新聞の配達時や集金時などの際に、土浦地区防犯協

会が作成した「子ども見守りパトロール中」ステッカーを車両に掲示して、防犯啓発活動の推進を図っています。



編集後記

令和2年も犯罪発生減少傾向を持続させることができました。しかしながら、子どもや女性が被害者となる事件や高齢者を狙ったニセ電話詐欺・自動車盗が多発傾向にあるなど、依然として厳しい治安情勢にあります。新型コロナウイルスの収束を祈念するとともに、今年も県民の皆様が安心して暮らせる地域社会づくりに努力してまいりますので、なお一層のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

